

ローバーク  
日 本 人  
知 事 局  
二月十五日  
月 曜 日  
行 一 四 七 号

ロストフ三度目奪還

獨逸軍カーコフ放棄か

モカウ西日國際通信は独逸がボアニング  
アドを棄てロストフを撤退し近きカー  
コフも亦放棄するであろうと傳へた左は  
赤露軍特別公報である赤露軍は更  
にロストフより南進しアゾフ海沿岸を  
繞りカーコフまで進軍しつつある又左  
翼はドネツ河南沿岸をその上流へ向  
進軍しカーコフ市九哩の城外に迫つた  
獨逸軍は斯くも第四戦区をリゲネ  
より高架索に到る戦線も全面的に放棄  
して只舊自國に逃走してゐるは奈合前首  
の失敗に酷似してゐるとの説した。  
即今週初めのロストフ戦線は赤露軍の  
前哨はロストフより北上してカラスタ、ホロ  
ニコラド、クラフトルスク、ロバヤ、クビヤ  
スク及ベルゴドを連結した陣形がある  
カーコフは據まれば相違なく時間あるに  
觀測する。

ワダカナル島争奪戦

日本軍側の損失公報

華府十曾國際通信所報はワダカナル  
島争奪戦に於て日本軍は二万を失つた  
あつたと云ふ。アキサダ、バツサ米軍  
司令官の發表は一月十五日以降百十日  
間に日本軍戦死者六千五百人捕虜  
百二十七人之に既報の戦果を加へればワダ  
カナル島に日本軍は二万に近き兵數を  
失つたと報道した。

チモシエンコ米華説

宋美齡等對軸軍議

モカウUP十四日通信はセムヨン、チモシエン  
將軍の渡米説を報じ、又倫敦UPは  
次の如き消息を傳へた  
「ストックホルム發信は赤露將軍をシニ  
は四人の大將と一人の提督を従へて渡米  
途に在り中東、カナル、伯西經由華府  
に入り大統領ローズベルト、宋美齡等  
と戦略を練る所がある」

日本軍廣東省に活躍

要地二都邑も占據した

重慶UP西日通信は廣東省に強化  
したる日本軍の活躍を報じ、マフアン及  
ルバオ兩都に駐屯し、また蔣守備軍  
を撃退し、占據したと傳ふ。

カンヂー翁衰弱し始む

ボニー十四日AP報道ではカンヂー翁  
は絶対自由を要請し、ハンガーストに入つて  
第五日同神經昇進して不眠状態に入り  
著しく衰弱を見せ、英國官憲は彼  
の容態の悪化に就て憂慮してゐるが  
その眞因は國民の動搖を懼るの爲  
である。

日本化した上海事情

通行し食料の大問題

重慶UP發前支那プレスのボル表の  
談に上海目下の大問題は食料其次は  
通行に之は日本が占領した結果である  
以前十仙であった人力車賃今は上海カラ  
二弗、支那製タイヤシクル支那トル五弗で  
あたかも今は二弗をそれから表は米  
國学校教師某が二年前の五バイシクル  
を原價の三十倍即法幣六千弗で買は  
と語つた、二年前自動車を買得た  
金高は今は人力車を買へるにたから人力  
車を買ふと思ふも富人はたかくは四買ぬ  
富人は此の節「ペデカワズ」と名づく  
の新業、バイシクル、サイドカー、併用の  
車を造るあり、日本側の押收した  
タイヤシークワズは本炭を燃料とする  
車輛に改造し二十分間の乗車賃は

露土經濟協約成立説

アンカラ通信は米國の外交奏功して土  
耳古終に露土經濟協約を締結した  
不近々發表の報ありとなつたと云ふこの  
協約は戦後の相互協定案項も含ま  
れバルカレとダゲネルス海峡通行権  
も附記されてゐると傳ふ

郵便局より

手紙を出す場合が署名を忘れぬ事  
既に三ヶ月の検査所から署名をたゞ理  
由を以て返却してゐる安例がある更に  
日本語の手紙のアドレス欄上部に「J」  
の記号を忘れぬ方があり、右市庄  
意を乞ふ  
受信つ手紙で差出人の署名をたゞるに  
對し當面の注意があり、必ずサインを  
忘れぬ様に注意を申添へて送らる

十一七 25



闇取引を戒む

闇取引は全国的の問題になりつゝある。之は割當制度を成切せしむる爲に是非とも退治せねばならぬ。主要のバックルを代表する。委員會は闇取引を攻撃して曰く彼等は軍隊に必要なるピロパボク等の多量に他(轉)せしめ爲にレンドリ人に充分肉を送り出すに差支を生じしむる程である云々。闇取引はトローカ無くてはならぬといふは間違のないことである。彼等は自分等の欲を満足せしむる爲に國家の戦勝努力を無にする。闇取引は程に國も愛せざる輩である。闇取引を制裁するも共に其のカストマーにも制裁を加へねばならぬ。國を愛する人は闇取引をせず人と共に其のカストマーも併せて之を告發する義務があるを感すべし。

食料品割當制度は何人にも食料が行渡るやうに制定されてある。何しろ同制度の下では何人にも不公平なく而して何人も餓死する事の無いやうになつてゐる。何時にぞ我等の社會に規則を守らざる僅少の人のありやうに見える。或る個人に先んずるやうに全然法感から反則するものもあり或る人は自分の事はかりと思ふ人等も考へぬ爲に

No. 23 OUR CAMP LIFE

(1) Perhaps you are all imagining that we are living a pretty restricted life here. (2) But, our life here is comparatively free. (3) Of course, those who are able-bodied have to work one or two hours a couple of times a week. (4) We can do what we please during all other hours. (5) Some play golf or soft base-ball, others spend their time indoors playing Japanese checkers, cards, or majong. Many enjoy taking a long walk. Handcraft is very popular here. By the way, we had a handcraft exhibit the other day. Many wonderful articles were displayed. (6) There are night school for those who are studious. The lectures on various subjects are given daily by specialists. (7) From time to time we have a stage show. Believe me, our amateur actors can put up a swell show.

又別すものもある。少數の反則者をして反則しなうに氣をつけねば大多數の務めがある。闇取引は是非とも其の根を絶たねばならぬ。我等は他の國民安全の敵に又對したる一様に闇取引に對しては宣戰を布告せしませしむ。

「エルパソタイムズ社説」

宋美齡各地巡遊

紐育十音(UP) 本日支那朋友團の集會に於て蔣夫人宋美齡の全国各地巡遊の役計畫を立てた夫人は目下脚の療治の爲に病院に在るも不日退院せざる巡遊計畫に於ては市民委員會主催に先づ紐育マカリン・スモーク・カネンに於て三月二日に盛大

なる接見會を僅し三月十八日には華村に於て上下兩議院聯合集會に臨み市議會に於ては公開大接見會に出席し多分羅府本が柔港にて全線接見會が開かれるであらう。

文化講演會

「養鶏上の新研究」  
應用化学の發表  
講師 古生美男先生  
日時 二月十日 晚七時半  
場所 第二大隊 宗教堂  
コースバーク時報の一月分級込が出来ました。教の女リから早く申し込下さい。

キヤンク生活(二三)

一 些々んは此の生活が随分窮乏なものに相像してゐる。知る水もせん。然し私共の生活は自由なものである。三勿論健康な人は一向に三度三度三時間。六其他の時向は各自何をせよとある。五ゴルフやソートボールをやる。七雀に時を過す人等も多々ある。多々ある。年々増える。大いなる。物を澤山陳列されてゐる。六勉強する。七毎日新聞家の色紙。七素人役者の演技はすばらしいものである。

◎ 聖公會 研究會  
本日(月)七時十五分 口六バ多時報社に於て

◎ 拾得 六キープペンシル拾得  
時報社にて保管中

西毛人懇親茶話會

今七時三十分第十甲隊食堂に於て群島西毛縣出身及關係者の相互懇親を増す爲めに茶話會を開く。青木儀市野口謙藏西氏専ら贈煎の居る

知事局より

郵便物配達不能の結果を生ずる所を防ぐ爲め今後バール出所の方には出發前に必ず先行先住所を明細に知事局へ届けることと御注意を

砂丘詩社

第五回詠集(一)  
たみち  
遙けんも吾等来るか地周  
のい家庭はは 三千五百  
我のたまは日章旗を仰々  
島に行々や家族幸あり